



Journal

第11号
2026(R8)年8月20日
山形県立寒河江高等学校
新聞部

令和8年第二回オープンスクール

希望にあふれる中学生

寒高の魅力を発見

8月3日(月)に寒河江市文化会館にて、今年度二回目の新入生向けのオープンスクールが開催された。今回のオープンスクールでは、有志による学校説明や、高橋実先生による入試形式や募集要項についての説明が行われた。新聞部では、オープンスクールに参加していた中学生にインタビューを行った。

新聞部では、説明を行った校長先生と高橋実先生にインタビューを行った。
校長先生
・聞いていた中学生の様子を見てどう思ったか

たか
すごく真剣に話を聞いてもらったことが出来たし、生徒会の人たちがしてくれたパフォーマンスも楽しんでもらえてとても良かった。



「好きすぎて滅!」を踊る一年生

・第一回オープンスクール(学校見学)と比べて中学生の様子に違いはあったか
前回は初めて学校に入るからというのもあるが、中学生から緊張していることが伝わってきたが、今回は表情が軟らかくなっており中学生も楽しめたオープンスクールだと感じた。
実先生
・聞いていた中学生の様子を見てどう思ったか
実は暗くてあんまり見えなかった(笑)だが、みんな真面目に聞いてくれていたと思った。
・第一回オープンスクールや、前年度のオープンスクールと比較して中学生の様子に違いはあったか
一回目のオープンスクールと比べて保護者が来ている分、20人近く来



熱く学校の魅力を語る伊藤久敏校長先生

- 〈質問事項〉
- ①出身中学校
 - ②なぜオープンスクールに参加しようと思ったのか。
 - ③参加しての感想

場者が増えた。去年から有志の人達がダンスを踊ってくれて、そのおかげもあってか二年前と比べて関心がアップしていると感じる。寒高生も中学生も先生方も楽しめたオープンスクールになったと思う。生徒会や有志の人達が時間がなくてもずっと練習して、おもしろくしてくれて、それが良い効果をもたらしていると感じた。

また、オープンスクールに参加していた中学生とその保護者に左の質問事項についてインタビューを行った。

1組目
①河北中
②将来的に入学を考えているため。水泳部への入部を考えている。
③もっと堅苦しいイメージがあったが、今回のオープンスクールに参加してイメージが変わった。
保護者
堅苦しくなくていい。もっと勉強勉強...のイメージがあったが固定概念が変わったような感じがした。

2組目
①山形第四中
②単純にどんな学校か気になった。興味を持った。
③どんな学校か分かった。明るい学校だと思う。

3組目
①中山中
②一回目を見てきたので二回目も来ようと思った。
③楽しかった。
保護者
先生と生徒の距離が近いと思った。

4組目
①河北中
②他の高校と迷ったけど寒高のほうが大学進学の実績があったから選んだ。
保護者
在校生がいきいきしていいと思った。息子にもこういう輪に入ってもらいたい。

5組目
①山形第一中
②二回目のオープンスクールを逃したから行くと思った。親戚が寒高

新養護教諭着任

学校生活をサポート



こばやし ゆみこ
小林 由美子 先生

この度、養護教諭である阿部千穂先生が産休・育休に入られるため、新しく養護教諭の小林由美子先生を迎える。そこで、小林由美子先生に左の質問に答えてもらった。

- ①前任校
- ②出身高校
- ③趣味・特技
- ④高校時代の得意教科・苦手教科
- ⑤座右の銘
- ⑥高校時代の思い出
- ⑦寒高生へのメッセージ

- ①谷地高等学校
- ②楯岡高等学校
- ③温泉巡り
- ④得意教科:英語 苦手教科:物理
- ⑤命を取られなければ、大抵のことは大丈夫
- ⑥東沢公園で楽しんだ。いも煮会などのイベントやボート乗り

また、阿部千穂先生から寒高生に対して一言頂戴した。
「オープンスクールでの輝きや、寒高祭などの皆の輝きを糧に育児頑張ります。寒高生のように優しく、賢い子になるように育てられるように頑張ります。」
阿部千穂先生が無事元気に復帰することをお願いしている。

出身だから気になった。
③寒高祭や体育祭などのイベントが活気があっていいと思った。前回のオープンスクールは暗い印象だったが今回は一転して明るい印象を持った。
当日は天候にも恵まれ、スムーズな受付などの熱中症対策が功を奏し、体調不良者も出ずにオープンスクールを終えることができた。今回のオープンスクールも中学生に寒高の魅力を感じた。

お詫び

夏季休業前に配布した、長陵タイムズ第217号四面コラム鳴呼青春にて、竹田利枝子先生の学科に誤りがありました。正しくは、英語科→語科となります。謹んでお詫びし、訂正いたします。